

ホテル・ブライダル

学年	科目名
1	レストランバンケットサービス
1	ソムリエ&バーテンダー
1	フロントサービス(ドアマン・ベルマン)
1	ホテル総論
1	ホテル・ブライダル業界研究
1	ホテル英会話(基礎)
1	TOEIC/英検対策Ⅰ
1	TOEIC/英検対策Ⅱ
1	ビジネスマナー
1	就職活動講座
1	コンピュータ
1	和のサービス
1	ブライダル総論
1	ブライダルセールス
1	ペン字
2	フロントオフィス
2	ホテル英会話(応用)
2	第二外国語(韓国・中国)
2	コミュニケーションイングリッシュ
2	Web広告戦略
2	HRS対策(筆記)
2	HRS対策(実技)
2	面接対策
2	ホテル・マネジメント検定対策
2	ホスピタリティ人材マネジメント
2	ブライダルセレモニー演習Ⅰ・Ⅱ
2	簿記会計Ⅰ・Ⅱ
2	ホテル実務技能認定試験(上級)

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	レストランバンケットサービス			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	麻生 亮			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	レストランにおけるサービスの基本動作、知識を学ぶ HRS試験を意識した講義と実践を行う			授業形態	講義	
到達目標	企業実習にむけて料飲サービスの基礎を身に付ける					
使用テキスト	西洋料理 料飲接客サービス技法					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	授業の目的と進め方・ノートの取り方 挨拶(意味・立礼・座例)立ち方・座り方・離着席の補助(実技) 歩き方(速度)・入店からゲスト・ホストを考慮した行動(実技)				
2回	料飲部門の概要	ホテルの分類 料飲部門と宴会部門(種類と内容)のサービスの違い シルバーウェアの基礎知識の習得と使用方法を学ぶ(実技)				
3回	レストランの概要	営業前・営業中・営業後 お皿の2枚・3枚持ちを学び持てる様になる(実技)				
4回	レストランサービス	溢さない水・ワインの注ぎ方を考え出来る様になる(実技) グラスの名称と用途を学ぶ サーバーの使用方法を学ぶ				
5回	レストランサービス	トレイの使用方法を学び実践で活用できるようになる(実技) 実技の振り返りと課題の抽出と克服 西洋料理に使用される主な食材:前菜～スープ(フランス語)				
6回	レストランサービス	水を注ぎ足さないタイミングを考え実践できるようになる(実技) テーブルナフキンの折り方を学ぶ 西洋料理に使用される主な食材:魚～肉(フランス語)				
7回	レストランサービス	ゲスト・ホストを考慮した料理提供とサービス雑音軽減を意識したパッシング(片づけ)(実技) 西洋料理に使用される主な食材:野菜(フランス語)				
8回	ドリンク	コーヒーについて学ぶ チューリンサービス(実技) 西洋料理に使用される主な食材:パスタ(イタリア語)・チーズ				
9回	ドリンク	紅茶・水について学ぶ 西洋料理に使用される主な調理方法を学ぶ(フランス語)				
10回	レストランサービス	HRS実技に準ずるサービス観点を学ぶ トレイの使用方法(パッシング)(実技)				
11回	メニュー	歴史・諸規則・料理名・分類別構成 磁器と陶器の違い・ガラス容器 HRS実技に準ずるサービス観点を学ぶ				
12回	宴会サービス	宴会の種類と内容 宴会サービス HRS実技に準ずるサービス観点を学ぶ				
13回	期末試験課題発表	ノートの整理と共有				
14回	期末試験	筆記試験(行動を言葉で表す)				
15回	前期まとめ	前期のおさらい 後期の学習内容				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル科	
科目名	ソムリエ&バーテンダー			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	水田 勇太			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	酒類に興味を持ってもらい、レストラン・バー業務に活かすこと。現場での業務が円滑に行える、お客様との会話のツールにする。			授業形態	講義&演習	
到達目標	バーラウンジにおける接客、お酒の基礎知識また、基本習得					
使用テキスト	ホテルテキスト料飲Ⅱ バーラウンジ編					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	シラバス説明		前期講義概要、バーラウンジについて、ホスピタリティーとは			
2回	酒類の定義と分類		酒類の詳細			
3回	ワインの基礎知識		ワインの歴史、酒類			
4回	ワイン用ブドウについて		ワイン用ブドウ栽培、栽培地域、土壌について			
5回	スティルワインについて		スティルワインとは？ 醸造について			
6回	ワイン用ブドウ品種		ワイン用ブドウの種類と特徴。 ヴィンテージチャートの見方。			
7回	フランスワインについて		フランスワイン概要、主要産地の特徴			
8回	フランスワインについて		フランスワイン概要、主要産地の特徴			
9回	イタリア、ドイツワイン		イタリア、ドイツワインの特徴			
10回	その他ワイン産地		アメリカ、ニュージーランドなどのワインの特徴			
11回	ワインと料理の相性		ソムリエの役割、マリアージュ、ペアリングについて			
12回	ワインサービス実技		プレゼン、抜栓の練習			
13回	ワインサービス実技		スパークリング、白、赤ワインのサーブ。 ソー、パニエ、デカンタージュ、エアレーションについて 期末試験について			
14回	ワインサービス実技		ワインの表現、売上を上げるソムリエについて。 期末試験			
15回	前期まとめ		解答、復習			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース
科目名	フロントサービス			クラス	E
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	宿泊部門(ドアマン、ベルマン)業務の習得。また、それに関連する他部署の業務についての知識を学ぶ。			授業形態	講義&演習
到達目標	宿泊部門(ドアマン、ベルマン)と関連部署についての業務内容の理解と技術の習得。				
使用テキスト	ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション 宿泊部門の業務	オリエンテーション…成績評価と授業スケジュールの説明 組織と業務 宿泊業務の概要と流れ			
2回	宿泊部門の業務	フロントサービスとは フロントサービススタッフの基本 各種施設			
3回	ドアマンの業務	ドアマン業務の概要 お客様の送迎			
4回	ドアマンの業務	お客様の送迎(実技)			
5回	ドアマンの業務	玄関周辺での業務 パレーサービス 案内業務			
6回	ベルマンの業務	ベルマンとは ベルマン業務の概要 ベルマンの身だしなみと心構え			
7回	ベルマンの業務	接客サービス チェックイン チェックイン(実技)			
8回	ベルマンの業務	チェックアウト 団体客への対応 ページング・ルームチェンジ			
9回	ベルマンの業務	ロビー管理 待機中の要点 ロビー周辺での業務について			
10回	ベルマンの業務	その他の業務について 他部門のヘルプ・代行 預かりものの取り扱い			
11回	ベルマンの業務	その他の業務について デリバリー業務、ドアオープン 宅配便の取り扱い			
12回	ベルマンの業務	その他の業務について タクシー、ハイヤー、リムジンバス 旗の取り扱い(掲揚・降納)			
13回	クローク係の業務	クローク係とは クロークルームの整理と準備 クローク業務の作業手順			
14回	前期授業のまとめ	前期授業の復習を行う			
15回	期末試験	前期期末試験を実施口			

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホテル総論			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホテル全体の基礎知識を学び、ホテル産業への理解を深める。			授業形態	講義	
到達目標	ホテル業の基礎知識や今後の展望を学び、企業実習や就職活動等に役立てる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション 「ホテル」とは①	・前期の学習内容や評価方法について説明 ・ホテルの役割 ・宿泊部の職種と仕事				
2回	「ホテル」とは②	料飲部の職種と仕事				
3回	「ホテル」とは③	ホテル内のその他の職種と仕事				
4回	ホテルの種類 様々な経営・運営方法	様々なホテルの種類とその名称 ホテルはどのように運営されているのか ホテルの商品の特性				
5回	日本を代表する 歴史あるホテル①	日本が誇る『ホテル御三家』				
6回	日本を代表する 歴史あるホテル② 観光立国	日本が誇る『ホテル御三家』 日本が目指す「観光立国」とは…				
7回	旅館業法 客室の名前、眺望の名前 ホテルの魅力	ホテルに関わる法律 客室や、そこから見える眺望について 「朝食が美味しいホテルランキング」				
8回	ホテルに関わる偉人 専門用語①	昨今のホテルの基礎を築き上げた、伝説のホテルエリートたち ホテルで働く上で知っておきたい専門用語を学ぶ				
9回	専門用語②	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
10回	専門用語③	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
11回	専門用語④	ホテルで働く上で知っておきたい専門用語				
12回	宿泊約款 レピュテーションマネジメント	宿泊約款とは… 「レピュテーションマネジメント」とは…〇〇〇を管理すること！				
13回	ホテルの安全	日本のホテル史上最悪の人災から学ぶ				
14回	前期まとめ	前期の学習内容についてのまとめ、振り返り				
15回	期末試験	前期期末試験を実施				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル プライダル科	
科目名	ホテル プライダル業界研究			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	橋口 淳二			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホテルやホスピタリティ産業に特化した講話を核とする。 業界に対しての学びと気づき知識を増やすレポート提出にて評価。			授業形態	講義	
到達目標	ホスピタリティ業界で使える知識を取得できる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・レポート提出70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション		ホテル プライダル業界とは			
2回	この業界で働く意義		ホテル プライダル業界の階層			
3回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
4回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
5回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
6回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
7回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
8回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
9回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
10回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
11回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
12回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
13回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
14回	業界について		ホテル プライダル業界の動向			
15回	まとめ		夏季実習へ向けて			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル、国際ホテルマネジメント
科目名	ホテル英会話			クラス	A・S
担当講師(フルネーム)	加藤亜希、日高郁子、中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	ホテルでの基本的な業務対応を英語でできるようになる				
使用テキスト	ホテル英会話I 基礎編				
成績評価方法	・筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、筆記・会話テストについて 英語で自己紹介 ホテル英会話の特徴を知る			
2回	Lesson1 Greetings	ホテルの状況に応じた挨拶を知ろう			
3回	Lesson1 Greetings	ロールプレーで挨拶を身に着けよう 言い換え練習をする			
4回	Lesson2 Polite expressions	Lesson 1 復習テスト 丁寧な英語で注文取りの練習			
5回	Lesson2 Polite expressions	丁寧な英語で質問に答えたりお願いをしてみよう			
6回	Lesson2 Polite expressions	お客様の言われていることがわからない時の対処法			
7回	Lesson3 Expressing thanks and apology	Lesson 2 復習テスト 感謝、謝罪の表現を学ぶ			
8回	Lesson3 Expressing thanks and apology	ロールプレーで感謝、謝罪表現を身に着けよう 言い換え練習をする			
9回	Lesson4 Expressing numbers	Lesson 3 復習テスト 時間、営業時間の言い方を学ぶ			
10回	Lesson4 Expressing numbers	階数の表現 部屋番号の言い方			
11回	Lesson4 Expressing numbers	電話番号の言い方 金額の言い方			
12回	Lesson5 doorman	Lesson 4 復習テスト ゲスト送迎時の表現			
13回	Lesson5 doorman	館内、ホテル近郊の案内表現			
14回	Lesson5 doorman	市内案内 Lesson 5 復習テスト			
15回	前期まとめ	前期復習筆記テスト			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・鉄道・国際ビジネス科	
科目名	TOEIC I			クラス	ACMP①	
担当講師(フルネーム)	挽田雅子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。			授業形態	講義	
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集12					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part1	授業の進め方、評価方法の説明 写真をチェックする 人物、風景と物、乗り物についての表現				
2回	Part2(2)	Yes/No疑問文 付加疑問文 平叙文				
3回	Part3(1)	Part3の攻略の基本を学ぶ 音のひっかけに注意する 練習問題				
4回	Part3(3)	設問を先に読む 図・イラスト問題を攻略する 選択肢を読む				
5回	Part4(2)	場所を問う問題 職業を問う問題 次の行動を問う問題				
6回	Part5(1)	Part5の攻略の基本を学ぶ 品詞問題 名詞の形と役割を理解する				
7回	Part5(3)	動詞の形と役割を理解する 時制 能動態と受動態				
8回	Part5(5)	代名詞 適切な格を判断する 可算名詞・不可算名詞				
9回	Part5(7)	Part5のまとめ 前置詞と接続詞				
10回	Part6(2)	「文挿入問題」の解き方を学ぶ 空所の前後の内容をリンクさせるキーワードに注意する 練習問題				
11回	Part7(2)	Eメール、お知らせ・予定表を読む 文脈を意識して読む 練習問題				
12回	模試	リスニング模試 Part1/Part2/Part3/Part4 答え合わせと解説				
13回	模試復習	リーディング 文法 読解				
14回	期末試験対策	語彙問題 文法問題 読解問題				
15回	IPテスト対策	リーディング対策 文法・語彙問題 読解問題				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・鉄道・国際ビジネス科	
科目名	TOEIC II			クラス	ACMP①	
担当講師(フルネーム)	挽田雅子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。			授業形態	講義	
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集12					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part2(1)	Part2の攻略の基本を学ぶ WH疑問文を聞きとる キーワードをとらえる				
2回	Part2(3)	「許可」「依頼」「提案」の応答の典型を覚える 音のひっかけに注意する 練習問題				
3回	Part3(2)	設問を先に読む 設問の意味を単純化する 選択肢を読む				
4回	Part4(1)	Part4の攻略の基本を学ぶ 設問の順番に沿ってヒントを聞きとる お知らせや電話のメッセージを聞く				
5回	Part4(3)	アナウンス・ツアー・トーク・スピーチ Listeningのまとめ				
6回	Part5(2)	品詞問題 形容詞の形と役割を理解する 副詞の形と役割を理解する				
7回	Part5(4)	準動詞の形と役割を理解する 不定詞・動名詞の練習問題 分詞の形と用法について理解する				
8回	Part5(6)	前置詞の用法について理解する 接続詞の用法について理解する 前置詞と接続詞の練習問題				
9回	Part6(1)	Part6の攻略の基本を学ぶ 設問を分類する 文法・語彙問題を解く				
10回	Part7(1)	Part7の攻略の基本を学ぶ 短い文章から取り組む 看板、フォームを読む				
11回	Part7(3)	テキストメッセージ、ウェブページを読む テキストメッセージは書き手の関係を整理して読む 時間を管理する				
12回	模試	リーディング模試 Part5/Part6/Part7 答え合わせ				
13回	IPテスト対策	リスニング対策 よくある場面と設問 頻出語彙				
14回	期末試験	Part5/Part6/Part7 単語プリント				
15回	まとめと復習	期末試験のフィードバック 文法・語彙問題 読解問題				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル、エアライン、鉄道、国際ビジネス、夜間総合観光科
科目名	英検対策 I & II			クラス	APMCZ
担当講師(フルネーム)	日高郁子、猪口明日香、前田智美、加藤亜希			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	英検各級の語彙、文法についての解説等 注:各クラスで取得目標級が異なる為、授業内容や進度はそれぞれ異なる。			授業形態	講義
到達目標	英検2026年度に合格できる力をつける。				
使用テキスト	2026年度版 英検過去6回全問題集(旺文社)				
成績評価方法	*期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	過去問題①	語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
2回	過去問題①	長文問題、語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 作文指導(取得目標級により異なる) 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
3回	過去問題①	リスニング問題 英作文指導 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
4回	過去問題①	語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
5回	本試験	本試験の自己採点及び解説 自身の弱点研究 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
6回	二次試験対策	語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
7回	二次試験対策	長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
8回	過去問題②	語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
9回	過去問題②	長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
10回	過去問題②	リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
11回	過去問題②	語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
12回	過去問題③	長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。			
13回	過去問題③	リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。			
14回	期末試験対策	長文読解 英作文問題 リスニング問題			
15回	期末試験	前期授業総括 期末試験解説 前期総復習			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテルプライダル・国際ビジネス・鉄道・エアライン
科目名	ビジネスマナー			クラス	ACMP
担当講師(フルネーム)	田中友加利・池田香織			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	・社会人になるための心構え、また専門学校での過ごし方を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	・社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得させる。				
使用テキスト	ビジネス能力検定 3級テキスト 2026年度版				
成績評価方法	・期末試験60%平常点40% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	オリエンテーション	授業内容、成績評価方法			
2回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第1章 キャリアと仕事へのアプローチ			
3回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第2章 仕事の基本となる8つの意識			
4回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第3章 コミュニケーションとビジネスマナーの基本 ・身だしなみ、あいさつ、おじぎ、仕事時のマナー			
5回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第4章 指示の受け方と報告・連絡・相談			
6回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第4章 指示の受け方と報告・連絡・相談			
7回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第5章 話し方と聞き方のポイント ・敬語の種類と必要性			
8回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第6章 来客応対と訪問の基本マナー			
9回	第1編 ビジネスと コミュニケーションの基本	第7章 会社関係でのつき合い			
10回	第2編 仕事の実践と ビジネスツール	第1章 仕事への取り組み方 第2章 ビジネス文書の基本			
11回	第2編 仕事の実践と ビジネスツール	第1章 仕事への取り組み方 第2章 ビジネス文書の基本			
12回	第2編 仕事の実践と ビジネスツール	第3章 電話応対			
13回	第2編 仕事の実践と ビジネスツール	第4章 統計・データの読み方・まとめ方			
14回	第2編 仕事の実践と ビジネスツール	第5章 情報収集とメディアの活用			
15回	期末試験	期末試験 前期授業のまとめ			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	就職活動講座			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	小野 美香			実務経験	無	
授業概要(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・就職試験に必要な自己分析、仕事研究、言語化と文章化 ・伝える力の強化 			授業形態	講義	
到達目標	自分自身と仕事への理解を深め、職業人としての意識づけを行う。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	授業に取り組む姿勢、提出物、課題、出席率等により総合的に評価する。 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション		<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容説明(目的/ルールなど) ・就活スケジュールの理解 ・プロフィール作成とアウトプット 			
2回	就職活動とは		<ul style="list-style-type: none"> ・就職とは何か、なぜ働くのか ・就職課、就職閲覧室の活用方法 ・専門学校の強み 			
3回	就活準備とは		<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析、企業研究がなぜ必要か ・自己分析、企業分析とは何か？ 			
4回	仕事を知る		<ul style="list-style-type: none"> ・希望している仕事について基本的な知識を学ぶ 			
5回	履歴書の書き方		<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書の書き方の確認と作成 			
6回	自己分析と企業研究		<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握 (自分自身や仕事についてどの程度理解しているか) 			
7回	自己分析と企業研究		<ul style="list-style-type: none"> ・過去の振り返りと整理 			
8回	自己分析と企業研究		<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析と企業分析をもとに、キーワード洗い出し 			
9回	自己PRと志望動機		<ul style="list-style-type: none"> ・企業側の意図を把握し、文章の構成を理解 			
10回	自己PRと志望動機		<ul style="list-style-type: none"> ・構成に自分自身のキーワードを当てはめ、文章化 			
11回	自己PRと志望動機		<ul style="list-style-type: none"> ・内容について「なぜ？」を問いかけ、肉付け 			
12回	自己PRと志望動機		<ul style="list-style-type: none"> ・自己PRと志望動機の関連性 			
13回	自己PRと志望動機		<ul style="list-style-type: none"> ・他者の文章を添削、客観的視点 			
14回	完成品と評価		<ul style="list-style-type: none"> ・内容の最終チェック 			
15回	プレゼンテーション		<ul style="list-style-type: none"> ・インターン、企業縁覚に向けアウトプットの練習 			

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル	
科目名	コンピュータ			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	財津克宜			実務経験	有(IT業界勤務歴)	
授業概要(内容)	コンピュータの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる			授業形態	講義&演習	
到達目標	コンピュータの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題/小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	パソコンの基本	各種システムのログインIDとパスワード、基本操作 (初期設定、フォルダ/ファイル構造、コピーペーストなど) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
2回	パソコンの基本	パソコン各部の理解 (内部構成、USBアダプタや接続アダプタなど) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
3回	メール送受信	Outlookによる送受信 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
4回	メール送受信	スマホアプリからの送受信(インストールと初期設定) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
5回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleDrive/OneDrive(共有フォルダ)の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
6回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleChrome/MicrosoftEdgeの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
7回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleClassroomの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
8回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
9回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
10回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
11回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
12回	よく使うソフトウェアの紹介	テキストエディタ(さくらエディタ) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
13回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleMeetの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
14回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleFormの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
15回	コミュニケーションツール	仕事でよく使うその他のコミュニケーションツール ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科
科目名	和のサービス			クラス	A
担当講師(フルネーム)	松田 菜美			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	旬の食材や季節の行事、日本料理の特徴や和のルールなどについて幅広く学ぶ			授業形態	講義
到達目標	基本的な和の知識を身に付け、様々な観点から日本の文化を語れるようになる				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ		授業内容		
1回	ホテルと旅館		ホテルと旅館 それぞれの仕事内容の違い		
2回	和室の立ち振る舞い		仲居の仕事を知る～お出迎えからお見送り～ 和室のルールを知る		
3回	シーンに合わせた準備		和室ルール 整え方 掛け軸に隠された意味を知る		
4回	日本料理		日本料理の命 コース料理の基本		
5回	食材研究		旬の食材 日本三大珍味 「みぞれ」「しぐれ」料理名の意味		
6回	アルコールのサービス		ビール 焼酎 日本酒をおいしく提供するために		
7回	言葉遣い		美しい言葉遣い 知っておきたい業界用語		
8回	器・陶器について		木と石と土の器の話 和食の器のマナー		
9回	法要		難易度の高い法要のサービスを学ぶ 精進料理 忌み言葉とは		
10回	結納		結納品と意味を知る 六輝		
11回	その他の行事		知っておきたい家族行事 まずは帯祝いから		
12回	日本独特のおもてなし		外国人ゲストへのおもてなし ヴィーガン ベジタリアン		
13回	知っておきたい伝統文化		関わりの深い年中行事		
14回	期末テスト実施		筆記試験実施		
15回	授業ふり返り		～期末テストはどうでしたか～ 授業全体を通して「和のサービス」とは		

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	ブライダル総論			クラス	A	
担当講師(フルネーム)	田中君枝			実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ブライダルについての基礎知識及び専門知識を説明する			授業形態	講義	
到達目標	「結婚」また「結婚式」について基本的な知識を理解する					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	授業の流れと注意事項について 成績評価について 「結婚」について				
2回	婚姻の成立・効力	婚姻の要件				
3回	夫婦財産制 離婚	総論 日常家事債務の連帯責任 離婚				
4回	結婚の歴史	「結婚」の起源 日本の婚姻の歴史				
5回	結婚が決まるまで 結納	昔の出会い、現代の出会い プロポーズから婚約、結納や両家お顔合わせについて				
6回	挙式スタイルと 挙式の流れ	キリスト教式・神前式・人前式・その他について				
7回	人前式を深く 理解する	「人前式」において可能なこと、実例について				
8回	式場タイプについて	挙式会場のタイプ オリジナルプラン				
9回	披露宴について	披露宴とは 披露宴の流れ				
10回	結婚式場を決める	結婚式場を決めるまでの流れ 会場選びのポイント 見学内容				
11回	式場決定後	会場プランナーとの初回打合せ 検討する内容				
12回	衣装について	女性の衣装 男性の衣装 その他参列者等の衣装				
13回	期末試験対策	前期内容復習				
14回	期末試験	期末試験実施				
15回	期末試験 (解説)	試験解説				

対象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科
科目名	ブライダルセールス			クラス	E
担当講師(フルネーム)	増田 綾香			実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ブランナーの基礎知識を学ぶ ウエディングのアイテム詳細・セールスの詳細を学ぶ			授業形態	講義&演習
到達目標	ブランナーの仕事を理解し幅広い知識を身につける				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	オリエンテーション	自己紹介、授業の目的と進め方、評価方法について説明する ブライダル(歴史、魅力、増田の結婚式に対する想い) 全員へのマインドセット(ホテルだろうと専門式場だろうといちスタッフが集客、売上の商品である)			
2回	ブライダル基礎	式場のタイプ(ホテル、ハウス、専門、レストラン、フォト、フリーなど) スタッフの役割(プロデューサー、プランナー、ドレスコーディネーター、カメラマンなど) カップルのスケジュール			
3回	ブライダル経営	結婚式場のPL(売上、利益)、費用(一組単価、単価構成)、エージェントの話も… アイテムの説明(料理、飲み物など)			
4回	集客(オフライン)	集客概論:ブライダル集客の基礎(ゼクシィ強い、デジタル進攻) ゼクシィを見てみよう:ゼクシィ(or net)を見て、全国比較、目に留まったポイントを発表 撮影について:撮影するときどんなカットを撮るか想像してみよう			
5回	集客(デジタル)	集客概論:デジタルマーケティングの基礎(HP、SNS、オウンドメディア、広告など) HPを見てみよう:比較してみて、目に留まったポイントを発表 SNSを見てみよう:比較してみて、目に留まったポイントを発表			
6回	集客(企画)	どういう戦略でどういふ企画をたてて、実践するかを発表			
7回	成約(営業基礎)	営業概論:マインド、PREP法、全員が営業マン 営業ロープレ(ペンや筆箱を売ってみましょう)			
8回	成約 (お迎え-ヒアリング)	お迎えの重要性 ヒアリングの重要性 ヒアリングロープレ			
9回	成約 (会場案内-クロージ ング)	会場案内(マッチング)の重要性 クロージングの重要性 会場案内、クロージングのロープレ			
10回	プランナー基礎	プランナーとは カップルのスケジュールと結婚式アイテム決定のタイミング 当日の流れ			
11回	プランナー (飲料)	飲料アイテム知識 飲料企画をしてみよう:発表			
12回	プランナー (衣裳・記録)	衣裳・記録もの知識 衣裳・記録もの企画をしてみよう:発表			
13回	まとめ	前期のおさらい 期末試験の課題を発表			
14回	実技試験	実技試験 制限時間内に課題ロールプレイングを行う			
15回	筆記試験	筆記試験 質疑応答			

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科
科目名	ペン字			クラス	Eクラス
担当講師(フルネーム)	しんがき佐世			実務経験	有(通信業界勤務歴)
授業概要(内容)	社会人としてふさわしい文字の書き方を習得し、相手に好印象を与える文字を書けるようになる。手書き文字を通して、お客様や他者を敬う精神(マインド)と実力(技術)を身につける。			授業形態	講義
到達目標	常用漢字書き方字典/宮澤 正明 編/ニ玄社□				
使用テキスト	提出物70% 授業態度30%□				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	オリエンテーション	15回で目指すゴールを共有し、生徒それぞれの目標を明確化する(履歴書、自己PR文など) BeforeとAfterで成長を実感するため、Beforeの筆記で現状把握する 文字で自己紹介			
2回	ひらがなの基本	ひらがなの特徴を捉えて、バランスの取れた美しいひらがなを書く 字は体を表す: なりたい自分や在りたい自分を言語化し、文字にする なりたい自分(ひらがな)リスト			
3回	カタカナの基本	カタカナの特徴を捉えて、バランスの取れた美しいカタカナを書く 字形の整え方、部首名、カタカナのバランスの取り方 なりたい自分(カタカナ)リスト			
4回	漢字(楷書)の基本	漢字の特徴を捉えて、バランスの取れた美しい漢字を書く 字形の整え方、部首名、ひらがなやカタカナと漢字のバランスをとる 四字熟語を書く: 履歴書や自己PRに使える			
5回	タテ書きの基本	タテ書きの特徴を捉えて、適正な姿勢でバランスの取れたタテ書きの基本を押さえる 自分の名前の漢字バランスを捉えて練習する 座右の銘を書く: 履歴書や自己PRにも使える			
6回	ヨコ書きの基本	ヨコ書きの特徴を捉えて、適正な姿勢でバランスの取れたヨコ書きの基本を押さえる 自己肯定感を上げる(コーピング)リスト、下げるリストをヨコ書きする コーピングリストを書く			
7回	筆ペンの基本(1)	筆ペンの基本を知り、適正な姿勢で楷書体を書き練習する 自分の氏名を美しく書く、「様」の練習(打ち込み45度、止め、はねの角度) 座右の銘を書く: 筆ペンに慣れる			
8回	(実践) はがき・手紙を書く	はがき、封筒、それぞれの書式を学習する 手紙文の書き方を学習する 実践: 手紙本文を書く			
9回	(実践) 履歴書を書く(1)	履歴書の目的を知り、書式を学習する 氏名、住所をバランスよく書く ※学校指定の履歴書用紙を使用			
10回	(実践) 履歴書を書く(2)	字の美しさに加え、自分の良さが伝わる履歴書の書き方を学習する 学歴、資格欄をバランスよく書く			
11回	(実践) 履歴書を書く(3)	字の美しさに加え、自分の良さが伝わる履歴書の書き方を学習する アラビア数字、アルファベットを丁寧に書く 自己PR、打ち込んだことなどフリースペース欄に書く			
12回	(実践) 送付状を書く	送付状の目的を知り、書式を学習する 実践: 履歴書の送付状を書く 古典名言を書く: 自己肯定感を上げる			
13回	(実践) お礼状を書く	お礼状の目的を知り、書式を学習する 実践: 実習先へのお礼状を書く			
14回	(復習) ペン字/筆ペン(2)	タテ書き・ヨコ書きの書き方を復習する ビジネスでよく使うひらがな・カタカナを練習する 自己PR: 座右の銘を筆ペンで書く			
15回	まとめ	手書きのポイントのおさらい、履歴書の鉄則 BeforeとAfterの提出物で成長を確認する これまでの文字練習にポジティブなフィードバックを整った文字で書く			

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	フロント・オフィス			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホテル業界経験者が実務経験をもとにフロント・オフィス業務を解説			授業形態	講義	
到達目標	ホテル業界の業務知識を身につけ、ホテル全体の流れを理解する					
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊I フロントオフィス編					
成績評価方法	筆記試験50%、実技・提出物・平常50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、実技について フロントオフィスの意義と役割 フロントオフィスの組織と業務				
2回	客室の種類	客室タイプ 料金シルテム				
3回	リザーベーション業務	予約業務の重要性 イールドマネジメント				
4回	リザーベーション業務	宿泊予約の種類 宿泊予約システム概要				
5回	リザーベーション業務	予約受付の流れ				
6回	リザーベーション業務	宿泊予約受付業務 ①電話予約の基本 ②キャンセルと変更 ③リザーベーションカード作製 ④キャンセルチャージ				
7回	リザーベーション業務	インターネット予約業務 宿泊予約におけるその他の業務				
8回	リザーベーション業務	通常予約の演習 ①				
9回	リザーベーション業務	通常予約の演習 ②				
10回	リザーベーション業務	予約変更、キャンセル演習				
11回	リザーベーション業務	予約、顧客情報更新				
12回	レセプション業務	レセプションサービス ルーム・アサイメント 接客マナー				
13回	レセプション業務	チェーンの手順 レジストレーションカード記入方法				
14回	レセプション業務	オーバーブッキングとダブルブッキングの対応方法 レイトチェンジとルームチェンジの処理方法				
15回	前期まとめ	前期項目の復習				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホテル英会話			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	日高侑子・中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ			授業形態	講義	
到達目標	状況に応じて英語で対応できるようになる					
使用テキスト	ホテル英会話II 応用編					
成績評価方法	・筆記試験50% 会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法説明 ホテル英会話1年の復習				
2回	Lesson 1 Reservation	宿泊予約の手順と英語表現				
3回	Lesson 1 Reservation	D1 第三者からの予約				
4回	Lesson 1 Reservation	D2 予約の変更 D3 取り消し D4 満室の対応				
5回	Lesson 2 Check in	Lesson 1 復習テスト チェックインの手順と英語表現				
6回	Lesson 2 Check in	D1 延泊の申し入れ D2 ウォークイン D3 ルームチェンジ				
7回	Lesson 2 Check in	D4 カードキーの説明 D5 障がいをお持ちの方のチェックイン				
8回	Lesson 3 Hotel service	Lesson 2 復習テスト D3&D4 メツツセージ				
9回	Lesson 3 Hotel service	D5&D6 セーフティデポジットボックスの受け渡し				
10回	Lesson 3 Hotel service	D7、D8 & D9 外貨両替				
11回	Lesson 3 Hotel service	D10&D11 遺失物の取り扱い D12 日本の土産				
12回	Lesson 4 Tour Information	Lesson 3 復習テスト D1 & D2 観光案内				
13回	Lesson 4 Tour Information	福岡の観光案内				
14回	Lesson 5 Check out	Lesson 4 復習テスト チェックアウトの手順と英語表現 現金支払いでのチェックアウトの復習				
15回	Lesson 5 Check out	D1クレジットカードでの支払い				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(前期)	学科	エアライン・ホテル・ブライダル・鉄道・夜間総合観光科
科目名	韓国語			クラス	P・M・E・Y
担当講師(フルネーム)	権京愛			実務経験	無
授業概要(内容)	教科書主体に文法を確実に身に付けさせ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、「読む、聞く、話す、書く」の4技能をまんべんなく学ばせる。			授業形態	講義
到達目標	将来仕事で活用できるように会話練習を通してコミュニケーション能力を身につけさせることを目標とする。				
使用テキスト	韓国語の世界へ「入門編」(朝日出版)				
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	文字と発音①	ハングル誕生の背景や韓国語の特徴を知ろう！ 単母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。			
2回	文字と発音②	半母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。 簡単な挨拶表現を覚え、授業中に使えるように練習する			
3回	文字と発音③	初声(平音)と発音の規則(有声音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をし、単語の意味を覚える。			
4回	文字と発音④	二重母音と発音の規則(連音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
5回	文字と発音⑤	初声(激音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
6回	文字と発音⑥	初声(濃音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
7回	終声(パッチム)	パッチムの仕組みを理解し、覚える。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
8回	かなのハングル表記	発音の規則(濃音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 ハングルで自分の名前を書く練習をする。 「곰 세 마리」の歌と歌詞を覚える。			
9回	教室用語	パッチムを復習し、関連単語を覚える。 授業用語のフレーズを覚える。 クラスメートと会話練習をする。			
10回	体言文①	助詞「～은/는」 「～입니다/～입니까?」 クラスメートと会話練習をする。			
11回	体言文②	「～(이) 라고 합니다。」 自己紹介の練習をする。 復習問題を解く			
12回	体言文③	「激音化」と助詞「～이/가」 「～예요/～이에요?」 クラスメートと会話練習をする。			
13回	体言文④(否定文)	「～가/이 아니예요」 復習問題を解く 期末テスト対策			
14回	期末テスト	復習 期末テスト			
15回	まとめ	期末テストのフィードバック 文化紹介			

対象学年	1年	学期	通年	学科	ホテル・ブライダル、鉄道、エアライン科
科目名	中国語			クラス	ENPクラス
担当講師(フルネーム)	青山 祐子			実務経験	無
授業概要(内容)	中国語の基礎的な発音・文法・単語を習得し、簡単な会話文について			授業形態	講義
到達目標	中国語の音読、語彙の使い方、文の表現しながら、業務上で使うリスニング能力と会話能力を高めることが目標です。				
使用テキスト	はじめまして！中国語(白水社)				
成績評価方法	・期末試験 50% 平常点(小テスト+発表 30% 授業態度+欠席回数等 20%) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	中国のについての理解	中国および中国語についての理解 教室の指示言葉 知って便利な呼称 ・ 知って便利な挨拶			
2回	中国語の発音	発音の練習(四声) 発音の練習(単母音) 発音の練習(唇音、舌尖音、舌根音、舌面音、そり舌音、舌歯音)			
3回	中国語の発音”母音” 声調の変化	発音の練習(重母音、鼻母音) 第3声+第3声→第2声+第3声などの練習 ※1回目小テスト			
4回	第1課校門で	1. 人称代名詞 2. 動詞”是”を使った文 3. ”吗”を使った疑問文			
5回	トレーニング1 第2課廊下で	4. 動詞述語文 5. 疑問詞疑問文(”什么”・”谁”) 6. 省略疑問文 ◇人の呼び方			
6回	トレーニング2 第3課キャンパスで	7. 指示代名詞 8. 形容詞述語文 9. ” ~的 ”			
7回	トレーニング3 第4課携帯を見ながら	10. 語気助詞”吧” 11. 所有を表わす”有” 12. 反復疑問文			
8回	トレーニング4	13. 数 詞 ※2回目小テスト			
9回	第5課学生食堂で	14. 場所を表わす代名詞 15. 存在を表わす”有”			
10回	トレーニング5	16. 副詞”也”と”都” 17. 二重目的語文 ◇方位詞			
11回	第6課王先生の研究室で	18. 動詞”在” 19. 動詞の重ね型 20. 時を表わす語の位置 ◇時を表わす語(1)			
12回	トレーニング6 第7課コンビニで	21. 量 詞 22. 実現・完了を表わす”了” 23. 助動詞”想” ◇”几”と”多少”			
13回	トレーニング7 前期総復習	今まで勉強した内容についてのおさらい			
14回	期末テスト	自己紹介の表現			
15回	業務上で使う会話練習	現場で実際に使う会話練習			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	コミュニケーションイングリッシュ			クラス	Eクラス	
担当講師(フルネーム)	久保田 博子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	日常生活で使う語彙や会話表現を学び オンラインレッスンで実践する			授業形態	講義&演習	
到達目標	学んだ英語を日常生活やホテル業界での接客に活かせるようにする					
使用テキスト	予習・復習プリント ※ヘッドセット持参のこと					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価70% 平常点30%(出席点+スキル別トレーニング) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション 日常英会話 基礎編		オンラインレッスンの受講方法&成績評価方法について Lesson3 自己紹介・質問①			
2回	日常英会話 基礎編		Lesson7 聞き返し・つなぎ			
3回	日常英会話 基礎編		Lesson9 あいづち			
4回	日常英会話 基礎編		Lesson10 お礼			
5回	日常英会話 基礎編		Lesson13 ほめる①			
6回	日常英会話 基礎編		Lesson14 ほめる②			
7回	日常英会話 基礎編		Lesson15 気づかう			
8回	日常英会話 基礎編		Lesson16 依頼			
9回	日常英会話 基礎編		Lesson17 提案①			
10回	日常英会話 基礎編		Lesson19 スマールトーク①			
11回	日常英会話 基礎編		Lesson21 空港で迎える①			
12回	日常英会話 基礎編		Lesson22 空港で迎える②			
13回	日常英会話 基礎編		Lesson23 観光の計画①			
14回	日常英会話 基礎編		Lesson24 観光の計画②			
15回	日常英会話 基礎編		Lesson27 日本を案内する③			

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル	
科目名	Web広告戦略			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	財津克宜			実務経験	有(IT業界勤務歴)	
授業概要(内容)	コンピュータの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる			授業形態	講義&演習	
到達目標	コンピュータの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題/小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	基本操作	各種システムのログインIDとパスワード、1年次のフォルダ整理 ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
2回	メール送受信	Outlookによる送受信 ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
3回	メール送受信	スマホアプリからの送受信(インストールと初期設定) ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
4回	Office365	Teamsの活用 ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
5回	Office365	Teamsの活用 ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
6回	SNS活用①	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
7回	SNS活用①	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
8回	SNS活用①	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
9回	SNS活用①	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
10回	SNS活用①	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
11回	SNS活用②	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備(SNS変更) 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
12回	SNS活用②	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
13回	SNS活用②	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
14回	SNS活用②	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿準備 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
15回	SNS活用②	Instagram、Youtube、TikTokへの投稿 3グループでそれぞれ投稿をすすめる ※必要に応じタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	HRS対策(筆記)			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	麻生 亮			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	HRS学科試験全員合格に向けた座学			授業形態	講義	
到達目標	HRS学科試験全員合格					
使用テキスト	西洋料理 料飲接客サービス技法					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	授業の目的と進め方(2026年8月HRS受験) ※協会HP参照 テキストの概要を学び学習方法を知る 問題の特性を知る (2025年問題・練習解答配布)○×△				
2回	問題特性の把握	2025年各自3~4問をテキストから探してホワイトボードに記載 過去問を繰り返し解いて問題の特性を確認する 見つけやすい問題と見つけづらい問題の把握(自身の現状を知る)				
3回	問題特性の把握	2024年各自3~4問をテキストから探してホワイトボードに記載 過去問を繰り返し解いて問題の特性を確認する 見つけやすい問題と見つけづらい問題の把握(自身の現状を知る)				
4回	アウトプット	2025年100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
5回	アウトプット	2024年100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
6回	アウトプット	2023年100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
7回	アウトプット	2025年・2024年2年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
8回	アウトプット	2024年・2023年2年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
9回	アウトプット	2025年・2023年2年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
10回	アウトプット	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
11回	アウトプット	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
12回	アウトプット	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
13回	アウトプット	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ※2回 ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない				
14回	確認	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ※2回 ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない 実技の説明				
15回	確認	2025年・2024年・2023年3年分100点目指す ※2回 ①ストロングポイントとウィークポイントの把握②同じ問題を間違わない③新規で間違わない 実技の説明				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	HRS対策(実技)			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	HRS試験合格のために必要な技術を向上させる。 過去の課題を参考に試験対策を行う。			授業形態	講義	
到達目標	レストランサービス技能検定3級に合格する。					
使用テキスト	プリントにて対応					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	評価方法の説明、『国家資格』についての説明 備品のセッティングと片付けについて ロールプレイ(作業開始⇒お迎え⇒席へのご案内⇒メニューの提示⇒料理のお勧め)				
2回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(水のサービス⇒コーヒーのサービス⇒オーダーテイク⇒ジュースのサービス) 整理整頓				
3回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(パンのサービス⇒卵料理のサービス⇒食器下げ) 整理整頓				
4回	BFサービス	セッティング(BF) ロールプレイ(お見送り⇒テーブル上の片付け⇒リセット⇒作業終了) 整理整頓				
5回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓				
6回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓				
7回	BFサービス	セッティング(BF) 通し練習 整理整頓				
8回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 ※BFサービスの習得が早い学生はランチサービスの練習を開始 整理整頓				
9回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓				
10回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓				
11回	BFサービス ランチサービス	セッティング(BF&ランチ) 通し練習 整理整頓				
12回	期末テストに向けて	セッティング(BF) 課題範囲の発表・通し練習 整理整頓				
13回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓				
14回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓				
15回	期末テスト	セッティング(BF) BFサービスの試験を行う 整理整頓				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	面接対策			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	田中 友加利			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	就職内定に向けて模擬面接を中心に面接対策を行う。 尚、内定取得者に対しては、社会人としての心構え等指導する。			授業形態	講義&演習	
到達目標	全員内定できる面接レベルを目標とする					
使用テキスト	就職内定 基本テキスト 就職ノート					
成績評価方法	・提出物・授業態度・身だしなみ・出席率により評価 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	・現在の志望状況と就職活動状況確認				
2回	模擬面接①	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック				
3回	模擬面接②	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック				
4回	模擬面接③	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック				
5回	模擬面接④	・グループ面接(応用) ・フィードバック				
6回	就職活動報告会	・就職活動報告と今後のスケジュール				
7回	模擬面接⑥	・グループ面接(応用) ・フィードバック				
8回	内定者報告会	・面接シチュエーション及び内容の共有				
9回	模擬面接⑦	・グループ面接(応用) ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
10回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
11回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
12回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
13回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
14回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備				
15回	新社会人に向けて	・新社会人に向けての決意発表 ・入社までの学校生活の送り方				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル科	
科目名	ホテルマネジメント検定対策			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	秋葉 優美			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	マネジメント業務の基本的知識を学ぶ ホテルマネジメント技能検定3級学科試験合格に向けて学習を深める			授業形態	講義	
到達目標	ホテルマネジメント業務の基礎知識を習得し、ホテル・マネジメント技能検定3級の合格点達成を目指す					
使用テキスト	ホテル・マネジメント ベーシック					
成績評価方法	・小テスト20%、期末試験70% 平常点10% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション	授業の目的と進め方、評価方法について説明する 様々な職種を知り、「マネジメント」とは何かを考える				
2回	ホテルマネジメント概論①	ホテルマネジメント概論について学習する 宿泊産業の動向、ホテルの種類 練習問題				
3回	ホテルマネジメント概論②	ホテルマネジメント概論について学習する ホテルの経営形態、ホテルの所有形態 練習問題				
4回	財務会計・管理会計①	貸借対照表、損益計算書、主要業績指標について学習する 練習問題				
5回	財務会計・管理会計②	宿泊部門、料飲部門、宴会部門の指標 損益分岐点、ABC分析 練習問題				
6回	サービス管理・顧客ロイヤリティ	サービス品質、クレーム対応、CS管理に関し、一般的な知識を習得する 練習問題				
7回	リスク管理、法務	リスク管理と法務に関し、一般的な知識を習得する 練習問題				
8回	小テスト	1～7回目までの確認テスト				
9回	小テストの振り返り	小テストの振り返りと苦手分野の克服 練習問題				
10回	人材マネジメント	人材マネジメントの重要性、リーダーシップに関して学習する 練習問題				
11回	総まとめとグループディスカッションワーク	テキスト「ホテル・マネジメント」とこれまで学習した内容に沿って、総まとめを行う これまで学習した内容を将来どのように役立てていくか、ディスカッションワークを行う 練習問題				
12回	ホテル・マネジメント技能検定対策①	ホテル・マネジメント技能検定試験対策:過去問題・対策問題 解説				
13回	ホテル・マネジメント技能検定対策②	ホテル・マネジメント技能検定試験対策:過去問題・対策問題 解説				
14回	期末テスト	期末テスト				
15回	総まとめ・振り返り	期末テストの振り返り、前期の総まとめ				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホスピタリティ人財マネジメント			クラス	E	
担当講師(フルネーム)	牧 一郎			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホスピタリティ産業における人的資源管理の基本論理と実務を学ぶ。ホスピタリティ産業の特性を踏まえ採用・教育・組織運営などについて理解し将来の実務に応用できる学びを修得する。			授業形態	講義	
到達目標	観光分野におけるホスピタリティ人材としての考え方や専門知識を修得し実務に活かす能力を涵養する。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% (授業内でおこなわれる論文やクイズ点含む) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	講義の目的	講義目的並びに講義概要について				
2回	ホスピタリティ産業の発展と人的資源の重要性	現代におけるホスピタリティ産業の展開				
3回	ホスピタリティ産業の発展と人的資源の重要性	ホスピタリティ業界の現状分析				
4回	ホスピタリティ産業の発展と人的資源の重要性	ホスピタリティ産業とホテル業界の構造を概観し、人的資源の重要性を理解する。(1)				
5回	ホスピタリティ産業の発展と人的資源の重要性	ホテル組織の構造と主要部門の役割を理解し、業務の全体像を把握する。(2)				
6回	ホスピタリティの概念	ホスピタリティ概念の形成とサービス・おもてなし概念の差異に関する考察する。サービス品質の理論と顧客満足との関係について理論的に理解する。				
7回	ホスピタリティ業界の事例研究	ブライダル、エアライン、テーマパークなどのホスピタリティの事例研究				
8回	振り返り(前半テスト)	1回～7回までの総括としてレポート作成を行い評価の一部とする。				
9回	ホテル業界における人材マネジメント	ホテル業界における人材マネジメントの特徴と現代的な課題を整理し、サービス産業特有な人材管理の重要性を学習する。				
10回	ホスピタリティ業界におけるキャリア形成	ホテル企業における採用活動の目的と人材確保の方法について理解し、組織に適した人材選抜の考え方を学ぶ。				
11回	ホスピタリティ業界におけるキャリア形成	人材育成の方法としての教育訓練制度やキャリア形成の仕組みを理解し、ホスピタリティ産業における人材成長の意義について考察する。				
12回	ホスピタリティ業界におけるキャリア形成	モチベーション理論を基礎として、従業員の働き方や意欲向上の要員と組織行動についての理解を深める。				
13回	ホスピタリティ業界におけるキャリア形成	人材教育としてクレーム対応及びサービス回復の考え方を理解し顧客関係の維持と信頼形成における実務的対応を学ぶ。				
14回	ホスピタリティ業界におけるキャリア形成	今後の観光産業を取り巻く環境変化を踏まえ今後のホスピタリティ業界で求められる人材のスキルと将来のキャリア形成について整理する。				
15回	振り返り(後半テスト)	8回～14回までの総括としてレポート作成を行い評価の一部とする。				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科/3年グローバルコース
科目名	ブライダルセレモニー演習 I・II			クラス	E・E3
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	「ホテル・ブライダルフェア」に向けて、企画から当日運営までを全員でプロデュースする。			授業形態	演習
到達目標	8月9日(日)実施予定の「ホテル・ブライダルフェア」を成功させる。				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・平常点(提出物、日頃の取り組み等)50%、本番当日の活動50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	2 期末試験なし				
	テーマ	授業内容			
1回	イントロデュース	授業の進め方、成績評価方法 「ホテル・ブライダルフェア」に向けての流れ			
2回	テーマ決め	どのようなフェアにするか話し合い テーマを持ち寄りプレゼンテーション			
3回	テーマ決め	テーマに合わせたイベントを考える 個人プレゼンテーション			
4回	実施内容決め	当日実施するものを決める 実施にあたりどのような役割が必要か話し合う			
5回	役割分担決め	前日までの準備と当日、分けて役割分担 チーム編成			
6回	チームごとに作業	必要な備品のピックアップ 予算を考えつつコストパフォーマンスを意識した備品の選定			
7回	チームごとに作業	プレゼンテーション I のはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーション II の終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる			
8回	チームごとに作業	プレゼンテーション I のはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーション II の終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる			
9回	チームごとに作業	プレゼンテーション I のはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーション II の終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる			
10回	チームごとに作業	プレゼンテーション I のはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーション II の終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる			
11回	チームごとに作業	プレゼンテーション I のはじめにチームごとに「本日の到達目標」を発表 プレゼンテーション II の終わりに「本日の達成事項」を発表 * チームで提案したことはクラスで発表し、承認を得てから決定となる			
12回	チームごとに作業	この時間までに必要な備品はすべて購入しておくこと (当日に必要な食材などは除く)			
13回	本番に向けて	リハーサル準備 次回のリハーサルに向けての事前打ち合わせ			
14回	本番に向けて	当日と同じ状況でリハーサル 時間配分、改善点をチェック			
15回	本番に向けて	前回のリハーサルを受けての微調整 最終打ち合わせ			

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテルブライダル・3年コース	
科目名	簿記会計Ⅰ・Ⅱ			クラス	E・E3	
担当講師(フルネーム)	森田道稔			実務経験	無	
授業概要(内容)	日商簿記3級試験に向けて出題範囲を学び、出題範囲の練習問題を随時解答していく。			授業形態	講義	
到達目標	日商簿記3級に合格する					
使用テキスト	合格テキスト 日商簿記3級, 合格トレーニング 日商簿記3級					
成績評価方法	確認テスト20%, 期末テスト80% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
テーマ		授業内容				
1回	オリエンテーション 簿記の基礎	日商簿記3級の試験概要、効率的な学習方法について理解する 簿記の基礎(簿記の意義、財務諸表と簿記の5要素、日常の手続き)について理解する				
2回	期中取引① (商品売買Ⅰ,Ⅱ)	商品売買取引について理解する 掛けによる売買、手付金や内金の処理について理解する 返品、商品の移動にかかる費用について理解する				
3回	期中取引② (現金・預金, 小口現金)	現金、当座預金について理解する 当座借越契約について理解する 小口現金制度について理解する				
4回	期中取引③ (クレジット売掛金) (手形取引, 電子債権・債務)	クレジット売掛金について理解する 約束手形について理解する 電子記録債権・債務について理解する				
5回	期中取引④ (その他の取引Ⅰ,Ⅱ)	貸付金・借入金(手形貸付金・手形借入金を含む)について理解する 有形固定資産の取得・売却・賃貸について理解する 未収入金・未払金、修繕と改良について理解する				
6回	期中取引⑤ (その他の取引Ⅲ) (さまざまな帳簿の関係)	仮払金・仮受金、給与、諸会費について理解する さまざまな帳簿の関係について理解する 試算表について理解する				
7回	確認テスト 決算① (決算整理とは)	第6回までの確認テスト(理解度の確認) 決算の内容について理解する				
8回	決算② (決算整理Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	売上原価について理解する 現金過不足について理解する 貸倒れについて理解する				
9回	決算③ (決算整理Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ)	減価償却について理解する 貯蔵品について理解する 当座借越(決算整理・再振替仕訳)について理解する				
10回	決算④ (決算整理Ⅶ,決算整理後 残高試算表)	経過勘定科目について理解する 決算整理後残高試算表が作成できるようになる				
11回	決算⑤ (精算表,帳簿の 締め切り)	精算表が作成できるようになる 帳簿の締め切り(英米式決算)について理解する				
12回	決算⑥ (損益計算書と 貸借対照表) 株式会社会計①	財務諸表(損益計算書・貸借対照表)が作成できるようになる 株式の発行について理解する 剰余金の配当と処分について理解する				
13回	株式会社会計② 証ひょうと伝票	税金について理解する 証ひょうと伝票について				
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います) 理解度の確認				
15回	総解説	期末テストの解説等				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホテル実務技能認定試験(上級) I			クラス	E(選択授業)	
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	部署を問わず、ホテルで即戦力として働くために必要な基礎知識を身に付ける。			授業形態	講義	
到達目標	ホテル実務技能認定試験上級の資格を取得する。					
使用テキスト	ホテル実務技能認定試験 上級 問題集					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション テキスト解説		資格試験について説明 前期の授業の進め方、評価方法の説明 接客分野の解答、解説			
2回	テキスト解説		接客分野の解答、解説			
3回	テキスト解説		接客分野の解答、解説			
4回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
5回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
6回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
7回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
8回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
9回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
10回	テキスト解説		語学分野の解答、解説			
11回	テキスト解説		語学分野の解答、解説			
12回	テキスト解説		その他のホテル関連分野の解答、解説			
13回	テキスト解説		その他のホテル関連分野の解答、解説			
14回	振り返り		ホテル実務技能認定試験(上級) II の第13回で実施の模擬試験をもとに、振り返りを行なう			
15回	振り返り		ホテル実務技能認定試験(上級) II の第13回で実施の模擬試験をもとに、振り返りを行なう			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル科	
科目名	ホテル実務技能認定試験(上級)Ⅱ			クラス	E(選択授業)	
担当講師(フルネーム)	小西 翼			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	部署を問わず、ホテルで即戦力として働くために必要な基礎知識を身に付ける。			授業形態	講義	
到達目標	ホテル実務技能認定試験上級の資格を取得する。					
使用テキスト	ホテル実務技能認定試験 上級 問題集					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	オリエンテーション テキスト解説		資格試験について説明 前期の授業の進め方、評価方法の説明 接客分野の解答、解説			
2回	テキスト解説		接客分野の解答、解説			
3回	テキスト解説		接客分野の解答、解説			
4回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
5回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
6回	テキスト解説		料飲分野の解答、解説			
7回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
8回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
9回	テキスト解説		宿泊分野の解答、解説			
10回	テキスト解説		語学分野の解答、解説			
11回	テキスト解説		語学分野の解答、解説			
12回	テキスト解説		その他のホテル関連分野の解答、解説			
13回	模擬試験		模擬試験を実施する			
14回	振り返り		前週実施の模擬試験をもとに振り返りを行なう			
15回	本試験		ホテル実務技能認定試験(上級)の本試験を実施する			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	ホテルブライダル・エアライン科
科目名	TOEIC(選択)			クラス	EQ
担当講師(フルネーム)	日高 郁子			実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICに特化した文法を基礎から復習。語彙力を高め、音読、シャドウイングなどでリスニング力を強化してスコアアップにつなげる。			授業形態	講義
到達目標	各自の目標スコアを達成する。 ※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。				
使用テキスト	TOEIC® L&R テスト書き込みドリル【スコア650全パート標準編】				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Part1&Part5	1年の復習 Part1 Part5			
2回	Part2&Part5&7	能動態、受動態 Part2 Part5,7			
3回	Part3&Part6	分詞 Part3 Part6			
4回	Part4&Part5	時制 Part4 Part5			
5回	Part3&Part7	前置詞、接続詞 Part3 Part7			
6回	Part5&6	代名詞、関係代名詞 Part5 Part6 (長文穴埋め問題の基本戦略)			
7回	Part7	Part7(長文の解き方) Part5			
8回	Part1,2&Part6	リスニング Part6			
9回	Part3,4&Part5	リスニング Part3,4&Part5			
10回	Part7	広告、チャット問題の攻略 Part7			
11回	模擬テスト (リスニング)	模擬テストリスニング 解答			
12回	模擬テスト (リーディング)	模擬テストリーディング 解答			
13回	模擬テスト復習	模擬テスト復習 解説			
14回	期末テスト	総復習 期末テスト(授業中に期末テストを行います)			
15回	文法総復習	期末テスト返却 前期の総復習			